

先端技術キーワード解説

知っておきたい最新の動き

[Google Chrome OS (グーグル・クロム OS)]

2009年7月、米検索大手グーグル (Google) は、独自のパソコン用基本ソフト (OS) 「Google Chrome OS」の開発計画を発表しました。現在、世界の90%以上のパソコン (PC) に搭載されている Microsoft 社の Windows に真っ向勝負を挑むような発表です。この Google Chrome OS (以下、Chrome OS) とは、どのようなものなのでしょうか。

Google の発表によると、現在、ブラウザが搭載されている OS は、ウェブ (Web) がなかった時代に設計されたものである。Chrome OS は OS のあるべき姿を再考するための取り組みから生まれたものだと述べています。特に、ネット接続の利便性を高めることに焦点を当てています。また、2010年後半に、この OS を搭載した小型ノート PC (Netbook) が登場するとのこと。

Chrome OS のターゲットは、多くの時間を Web に費やしている人々です。Chrome OS は、高速でメモリ使用量も少なく、起動してからインターネットに接続できるようになるまで数秒程度というのが特徴です。(特に、高速のプロセッサ、大容量のメモリなど、大規模なハードウェアを必要としません。) なお、設計自体は、小型ネットブックからフルサイズのデスクトップシステムに至るまで幅広い領域のコンピュータで稼働することを考えています。

OS の基本部は、無償で開発・公開されている Linux をベースに改良しています。このため、Linux 同様、無償での公開を考えています。これにより、サードパーティーの開発者は、対応アプリケーションを自由に設計できることになります。

アプリケーションは Web 上での稼働を考えています。PC の伝統的な使い方 (テキストの記述、メールの送信、写真の保存、スケジュール管理など) のほとんどは、既に Web 上で、そのサービスを利用することが出来るとされています。なお、Google 社は、既に Google メール、Google ノートブック、Google カレンダーなどを通して、この様な一連のサービスを提供しています。(この形態を、“クラウド・コンピューティング” と言います。)

本 OS は、コンピューター・ビジネスは、巨大化するインターネットを通じて、如何に情報やサービスを提供するかに重点が置かれるべきであり、日常、使用している PC やそのパフォーマンス、そして搭載されているソフトウェアなどは、もはやそれほど重要な要素ではないとの考え方を前面に出しています。

プロセッサ対応として、Chrome OS は ARM プロセッサとインテル x86 プロセッサの両方に対応します。(Microsoft は、ARM プロセッサには対応していません。)

ARM アーキテクチャーの CPU は、携帯電話や PDA など多くのモバイル機器に採用されています。処理性能はそれほど高くありませんが、消費電力が非常に低いのが特徴です。このため、TI、Qualcomm などの ARM ベースのプロセッサ製品群を持つ企業は、ともに Chrome OS に関し、より広く普及が見込める全く新しいスタイルのデバイス発表の機会を開くことを期待しています。

コンシューマー側からの期待は、OS の価格が負担にならないことです。PC を含めて、コスト削減が期



待できます。ただし、これは Microsoft からすれば、大変な脅威を秘めていることとなります。

また、現在、Web 閲覧用の Netbook への使用を主に想定されていますが、大型で強力な PC にスケールアップする可能性も秘めています。もし、Windows よりも高速な動作が証明されれば、さらに、その可能性は強まるとされています。

Chrome OS の成功の鍵は、Google が Hewlett-Packard (HP) や Dell などの PC メーカーと提携を確立できるかどうかです。はたして、Microsoft の Windows の牙城に切り込めるのでしょうか。今後の展開を見守りたいと思います。

Copyright (C) Satoru Haga 2009, All right reserved.

| | |
|--|--|
| 技術・経営の戦略研究・トータルサポーター | 工学博士 中小企業診断士 社会保険労務士(登録予定) |
| ティー・エム研究所 | 代表 芳賀 知 |
| E-Mail: info_tm-lab@mbn.nifty.com | URL: http://tm-lab@a.la9.jp/ |